

令和元年第3回市議会臨時会を開催いたしましたところ、議員の皆様には公私ともに極めて御多忙の中、御出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

まず、先月21日に執行されました市議会議員選挙において、御当選されました皆様に心から敬意を表し、お祝いを申し上げますとともに、本市のより一層の発展のため特段の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

また、これに先立ち行われた県知事選挙におきましては、杉本達治氏が初当選され、県議会議員選挙では、地元県議会議員に石川与三吉氏、力野豊氏、北川博規氏が御当選されました。心からお祝いとお喜びを申し上げます。

杉本知事には、県民の声を聴き、対話し、ともに行動し、新たな福井県の未来を拓いていただくため御活躍されることを御祈念申し上げます。また、地元県議会議員の皆様には、郷土敦賀の発展のため、御尽力賜りますようお願い申し上げます。

私も、このたびの市長選挙では、多くの皆様から御支持をいただき、第23代市長に就任させていただくことになりました。誠に身に余る栄誉であり、この責任の重大さを痛感するとともに、今回いただきました信頼と期待に応えるため、市民が主役のまちづくりに自らの持てる全ての力を傾

注して市政運営に取り組んでまいります。

また、この4年間は、新幹線敦賀開業を控え、今後一層の市勢の発展を目指す上で大変重要な時期であると認識しております。このため、今回の公約に掲げた、住みたくなるまち敦賀の推進、夢と希望に満ちた地方都市の実現、そして、敦賀の宝を磨き地域経済の発展を目指すという3つのテーマに基づく施策を着実に具現化してまいります。さらに、市民の皆様や議員各位とともに、敦賀の躍進に向けて邁進してまいります。

次に、今臨時会に提案いたしました議案は、各種施策を着実かつ効果的・効率的に推進し、より質の高い行政サービスを提供するため、組織の改編を行う敦賀市部設置条例の一部を改正する条例案、副市長及び監査委員の選任につき同意を求める人事案件のほか、退職手当費や基金積立金をはじめとする補正予算及び地方税法の改正に伴う敦賀市市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例等についての専決処分事項の報告であります。

何卒慎重に御審議をいただき、妥当なる議決を賜りますようお願い申し上げます。また、提案理由の説明とさせていただきます。